大阪の伝統・いま・未来を考える建設文化情報誌

社団法人 大阪建設業協会

O-WAVE

オーウェーブ 2009 vol. 63

対談 OSAKA粋談放談 ゲスト◆江本 孟紀さん

OSAKA 未来遺産 写真で見る大阪名建築

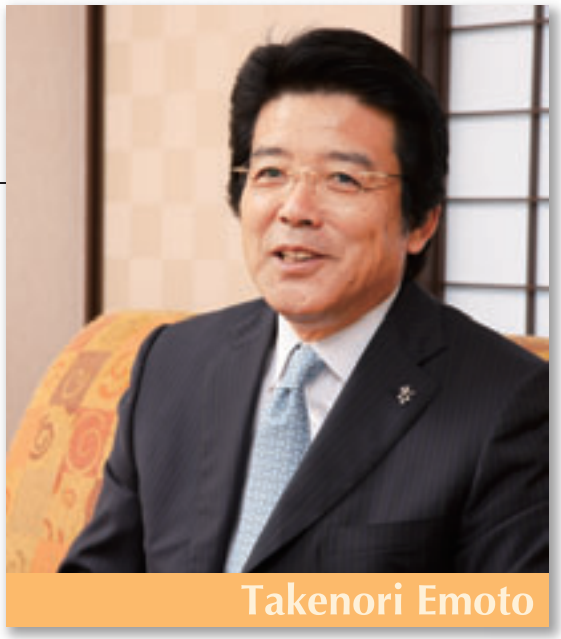
ドキュメント 天地創造夜明け前 第二京阪（大阪北道路）青山地区高架橋工事

座談会 未来を担う建設メン

粋談放談 OSAKA

道を歩けば「がんばりや」と気さくに声をかけてくれる人情あふれる大阪、思い出の街

元プロ野球選手
江本 孟紀 さん
VS
社団法人 大阪建設業協会 会長
奥村 太加典


Takenori Emoto

大阪は人情あふれる街

大阪に育てられた南海時代

奥村　本日はお忙しいなか、お越しくださいましてありがとうございます。今回で63号を迎えるOI WAVEですが、なぜか元プロ野球選手にご登場いただくのは初めてで、江本さんとお会いできるのを楽しみにしておりました。

江本　こちらこそありがとうございます。今は活動の拠点は東京ですが、大阪は第二の故郷ですから、大阪へ来るのは楽しみなのです。

奥村　江本さんは10年間のプロ野球生活のほとんどを、南海ホークス、阪神タイガースと関西を拠点に過ごされていますよね。

江本　特に南海ホークスのホーム球場は大阪球場で、現在のなんばパークスのところにありました。ですからミナミが本拠地で、千日前・坂町・相合橋（あいおいばし）界隈の人々は街ぐるみでホークスの選手をかわいがってくれました。30～40年前の野球選手というのは、それほど年俸も高くなく、しかもお金の使い方も適当だったので（笑）、みんな腹を空かしていました。

Profile　江本（えもと） 孟紀（たけのり） さん

元プロ野球選手。1947年高知県生まれ。高知商業高校、法政大学、熊谷組を経て、70年東映フライヤーズ入団。翌年南海ホークス移籍、76年江夏投手らとの大型トレードで阪神タイガース移籍。現役引退後は野球解説者、政治家、タレント・俳優など幅広い分野で活躍中。92年参議院議員に当選し、2期務める。クラブチーム『京都ファイアーバーズ』立ち上げに協力、『タイ王国ナショナルベースボールチーム』総監督を引き受けるなど球界の底辺拡大のために尽力。

粋放談 OSAKA

活動の拠点は主に東京ですが大阪に来るとホッとする（江本）

なんば花月（現なんばグランド花月・ＮＧＫ）の楽屋にもよくお邪魔していました。

奥村　当時ですと、やすきよ（横山やすし・西川きよし）全盛のころでしょう？

江本　そうですね、やすきよ、コメディＮｏ１、桂三枝さんなどが人気で、今をときめく島田紳助さんなどは使い走りをしていました。そうした人気芸人さんたちが食事に連れて行ってくれました。坂町の食べ物屋さんや飲み屋さんの中には、ごちそうしてくれるところがあったりで、試合が終わるとみんなで集まってワイワイやっていました。街を歩くと「がんばりや」と、声をかけてくれる。そんな人々とのふれあいが楽しい人情あふれる街であり、時代でした。

奥村　ミナミの街も今ではずいぶん変わったのではないですか。

江本　変わりましたねぇ。きれいにはなりました。あまり変わりすぎて、ミナミという街の独特の人情味とかが薄れているような気もするのです。私の野球人生で最も感慨深い街だけに、当時のことはとても大切な思い出です。

Takanori Okumura

師と仰ぐ野村克也監督その頭脳野球の偉大さ

奥村　江本さんはそもそも南海の当時の野村克也監督（現・東北楽天ゴールデンイーグルス監督）に見出されて移籍され、今でも野村監督を師と仰いでいるそうですが、野村野球の偉大さとは何なのでしょう。

江本　南海に行くことが決まったある日、中百舌鳥（なかもず）の合宿所で監督に呼ばれ、「俺がキャッチャーとして受ければ、お前は２ケタ勝利は大丈夫や。今からそれを付けとけ」と、エースナンバーである背番号16番のユニホームをくれました。その年は16

野村再生工場といわれますが当時から努力を重ねていたのですね（奥村）

野球を始めた小学生のころ

勝をあげることができました。その時も監督から技術的に何か教わったという記憶はありませんが、ただ、リードの仕方や選手の起用に独特のものがありました。それが野村野球の秘訣なのでしょう。

奥村　具体的にはどのような采配なのでしょう。

江本　当時のパ・リーグは西本監督率いる阪急ブレーブスの黄金時代でした。「阪急が10なら南海は7や。その3の差をどうするかといえば、頭で埋めるんや」と。選手は選手で、「シンキング・ベースボール？何わけのわからんこと言うてんねん」（笑）と反発しましたが、後に解説者になってみると野村さんのおっしゃっていたことがよく理解できるようになりました。当時野村さんの下にブレーンとしてヘッドコーチのブレイザーさんがいました。野村さんの偉いところは、素直に人の言うことを聞くところで、ブレイザーさんのアドバイスを聞きながら、先端の野球理論を吸収していったのだと思います。

奥村　現在では野村再生工場と呼ばれていますが、当時からそうした努力を重ねていらっしゃったのですね。

江本　野村さんは、そのチームにとってのコンセプトや理念を語るんですね、シンキング・ベースボールのように。ところがあまりにゆっくり喋るものですから、みんな聞いているうちに寝てしまう（笑）。「ワシがなんでその場面でそのサインを出したか、考えてから投げろ」と、よく言われました。「ど真ん中ストレート」というピッチャーにとっては屈辱的な（笑）サインまであったんですよ。ど真ん中と言われて、いつもど真ん中に正確に投げられる投手は少ないわけで、適当に散るんですね。それが野村采配の妙というものなのでしょうねぇ（笑）。

奥村　選手の起用方法もユニークだったのですか。

江本　以前、野村さんの半生を描いたＮＨＫの番組があったのですが、それを見ていた時には不覚にも泣いてしまいました。野村さんは、恵まれない時代から一流プレイヤーにまで上り詰めた苦労の人です。その逆に常に日の当たる場所を歩いてきたエリートの中のエリート、長嶋茂雄さんには格別のライバル心があったようです。だから、贔屓とはちょっと違うのですが、恵まれない境遇の

高知市立高知商業高等学校。エースで4番だった

プロ野球1年目東映フライヤーズ入団

選手には目をかけ、温かく見守っている。現在のようにトップになっても考えるのは野球のことだけです。最近も楽天を取材した時にお会いしたのですが、話すのは野球のことばっかり（笑）。「よく飽きませんねぇ」と、思わず言ってしまいました。それだけ貪欲なのでしょうね。

大リーガーに学ぶべきはそのビジネス感覚

奥村　今年の3月にはWBC（ワールド・ベースボール・クラシック）で日本チームが世界一連覇を達成しました。日本野球は大リーグを超えたのでしょうか。

江本　単純な比較は難しいのですが、緻密さや勝つための戦略・戦術は日本野球の方が格段に上回っているでしょう。監督でも選手でも日本でプレーをして実績を残し、それがキャリアとして評価されアメリカで活躍する人が増えているのも、日本野球のレベルの高さをアメリカが承知しているからだと思います。WBCで野球が注目されるのはいいことには違いないのですが、16カ国を集めるのが精一杯では、とてもワールドとは呼べない。現地での注目度も今いちですし、選手にとっても開幕戦を間近に控えた3月に開催というのはかなり負担です。もしケガでもして、シーズンを棒に振ったら、大変なことです。そんなリスクを押して参加した日本の選手は偉いと思うし、選手を出さないと明言したドラゴンズの落合監督にも一理ある。むしろ学ぶべきはアメリカの野球文化・野球ビジネスだと思います。

プロ野球2年目南海ホークスに移籍

奥村　アメリカの野球文化・ビジネスの特徴とはどのようなものなのでしょうか。

江本　メジャーが30球団、その下に3Aが30球団、さらにその下に2A・1Aとある。それぞれのチームのオーナーは別な人で、メジャーのオーナーが経営権を細分化してマイナーリーグに販売している。それに加えて地方には独立リーグが山のようにある。アメリカでは球団オーナーはステイタスだから、地方の成功した企業家などがオーナーとして手を上げる。住民も一株オーナーとして参加する。休日にはファミリー揃ってピクニック気分で野球観戦をするなど、野球を媒体とした家族の

アメリカの地方の隅々に根付いた野球文化は日本野球のビジネスモデルになる（江本）

社会人野球時代には入札のご経験もなさったそうですね（奥村）

江夏氏との大型トレードで阪神タイガースに移籍

ふれあいが盛んです。親子野球教室のような教育的イベントもたくさんあります。そうやって街ぐるみで野球を愛する文化がある。それに関連したビジネスもまた充実していて、独立リーグ用の野球場のモデル展示場まであるのだから驚きでしょう。

奥村　野球が単なるスポーツではなく、産業になっているのですね。

江本　「このエリアなら何人の入場者があれば採算が取れるのか」を緻密にマーケティングし、コンパクトな野球場が提案される。たとえば、セントポール（ミネソタ州）という街には5千人が入場できる小さな野球場があります。それは確かに小さな野球場ですけれど、この街には充分な大きさであり、選手と観客が一体となれるヒューマンサイズのスタジアムなのです。自治体は地場産業ととらえオーナーに代わって野球場建設費を立て替え、長期ローンで返済してもらうなどの優遇措置を採ります。また、建設費のための期間限定消費税アップ法案を、議会を通過させます。そうやって、行政・議会・住民が一体となって街ぐるみで応援している。これらは、日本の野球にはとても参考になるビジネスモデルだと思うのです。

かつての活力を取り戻してパワフルな関西への回帰に期待

奥村　話は前後するのですが、江本さんは社会人野球の経験もおありで、熊谷組時代には入札のご経験もされたとお聞きしています。

江本　入札といっても書類を都庁に持って行っただけなのです。熊谷組時代は、午前中はゼネコン社員としてそうした仕事をこなし、午後からは練習というのが日課でした。グランドと寮は田無（たなし）市（現西東京市）にありましたが、何もない寂しい場所という印象でした。社会人野球はノンプロと呼ばれるように、プロでもなくアマチュアでもないという中途半端な身分で、将来への不安もあって一層寂しく感じたのかもしれませんね。

参議院本会議での代表質問

粋談放談 OSAKA

奥村　大阪府知事選へ出馬されたこともありましたね。

江本　当時は参議院議員2期目の終わりごろで、3期目は考えていませんでした。そんな時に若い府議会議員さんたちが、私に白羽の矢を立てたのです。「このまま自公民相乗りの無風選挙を黙認して、ほんとに大阪のためになるのか」と。確かにあのままだと大阪では政治に対する無関心が増えていただろうし、大阪で10年間お世話になったという経緯もありました。大阪への恩返しにもなるし、私の政治活動のけじめにもなるかなぁと考えて、出馬することにしたのです。出遅れましたし、正直当選は難しいだろうとは考えていましたが、67万票ほど獲得できました。

少しは府民の皆さんに政治に関心を持っていただけたのではないかと思います。

奥村　ここまで江本さんの半生をお聞かせいただいたわけですが、最後に大阪の街へのご提言などいただけますか。

江本　私が住んでいたころは、南海、阪神、近鉄、阪急と4つの球団があり、それぞれにファン層があり、お互いに刺激し合っていました。南海がミナミなら、近鉄は天王寺、阪神・阪急はキタや神戸と住み分けながら、それぞれのエリアが独自の特色を出して活性化していた。現在はオリックス・バファローズもあるにはありますが、阪神だけが残った様な状態で、大阪は阪神ファンだらけ。これは決して健全な状況とはいえません。当時、阪神・ヤクルト戦なんて入場者1万人にも満たない状態でした。その分、藤井寺・西宮・大阪球場にもファンが集まり、試合が終わればそれぞれ天王寺、三ノ宮、ミナミなどのターミナルに降り立ち、その試合の野球談義に花を咲かせる。そうやって各地で賑わいが生まれるという理想的な姿がありました。

　これは野球に限ったことではなくて、大阪らしさ、京都らしさ、神戸らしさ、また同じ大阪でもミナミらしさ、キタらしさ、西成らしさ……それぞれのエリアが知恵を絞り、歴史や伝統・文化を育んでいけば、関西全体が活性化すると思うのです。

奥村　大阪は東京と並ぶ二大都市のひとつであるという気概をもって、私たちも努力を重ねたいと思います。話は尽きませんが、そろそろ時間がきたようです。今日は本当にありがとうございました。江本さんのますますのご活躍をお祈りしております。

それぞれのエリアが知恵を出し合えば関西全体が活性化すると思う（江本）

OSAKA 未来遺産

写真で見る大阪名建築

やがて大阪の文化財となり 未来の大阪の街を担うだろう 名建築「未来遺産」を集めてみました

都市は名建築を産み、名建築は都市を彩る。各時代の空気感を醸しだす建築が時を越えて伝えられ、やがて文化財として讃えられる。大阪も例外ではない。

以前、「バブル遺産建築」という言葉をひねり出し、一冊を編んだことがある。（『ニッポンバブル遺産建築１００』ＮＴＴ出版）80年代から90年代前半、「バブル経済」のもとで竣工した一連の建物は、装飾過剰な公共建築をはじめ、何かと批判の対象となる。しかしこの国に経済的な余裕があったがゆえに、内外の先鋭的な建築家が登用され、大胆な仕事を成し遂げることができた。バブル期の建築群は、いずれ都市の良質なストックとして再評価される時期が来るのではないかと予見した。

私たちは同時代の建築から、次世代に残すべき文化財の選定を常に行なうべきだろう。建築は竣工した途端に、ある意味で作者の手を離れ、都市の景観に、そして都市の歴史に組み込まれる。90年代以降の建築から、１００年後に残したい「未来遺産」を選ぶことの意義を強調するゆえんである。

梅田スカイビル

ゲート状の建築造形の伝統は各国にあるが、このような構成の「連結超高層」は世界初の試みではないか。頂上に設けられた「空中庭園」は、いまや大阪を代表する国際的な観光名所である。

竣工年月 1993年3月　所在地 大阪市北区

関西国際空港旅客ターミナル

円弧の一部を採用した銀色の屋根が、朝夕に美しく輝く。「Monuments of Millennium」の空港の設計・開発部門で選出、20 世紀を代表する土木構築物としてすでに海外で高い評価を得ている。

竣工年月 1994年6月　所在地 泉佐野市泉州空港北

HEPファイブ

建築と大型の遊戯機械とを本格的に一体化しようとした試みは、先例がない。巨大観覧車を戴く姿が、他の凡庸な超高層ビルを押しのけて、大阪を代表するランドマークの役割を担い続けている。

竣工年月 1998年11月　所在地 大阪市北区

Profile

監修
橋爪 紳也（はしづめ しんや）

1960年大阪市生まれ。大阪府立大学21世紀科学研究機構教授、大阪府立大学観光産業戦略研究所長。京都大学工学部建築学科卒業、大阪大学大学院工学研究科博士課程修了。工学博士。イベント学会副会長、(社)日本ディスプレイ業団体連合会理事、上海世界博覧会大阪出展プロデューサー、水都大阪2009プロデューサーなどを兼務。『倶楽部と日本人』『大阪モダン』『集客都市』『飛行機と想像力』『日本の博覧会』『モダニズムのニッポン』『日本の遊園地』『にっぽん電化史』ほか著書多数。ディスプレイデザイン研究大賞、エネルギーフォーラム賞優秀賞など受賞。

大阪府立狭山池博物館

堰堤を設けた日本最古の溜め池である狭山池のそばにあって、治水や灌漑を主題とするミュージアム。水盤と滝を組み合わせて、水際の視覚と音の効果を建築化する外構が素晴らしい。安藤忠雄作品の真骨頂である。

竣工年月 2001年3月　所在地 狭山市池尻中

大阪府立大型児童館 ビッグバン

円盤と塔、多面体で構成された、名の通り「大型」のミュージアムである。丘に不時着している銀色のUFO、未来都市の基地など、子供たちの空想は果てしなく広がりそうだ。

竣工年月 1999年3月　所在地 堺市南区

大阪市環境局舞洲工場

子供の絵から実体化したような色鮮やかな外観は、ゴミ処理施設とは思えない。設計者は、自然への回帰を主張、曲線を多用したオーストリアの画家・建築家。没後の竣工だが、最高の傑作を大阪に遺してくれた意義は大きい。

竣工年月 2001年4月　所在地 大阪市此花区

大阪府立国際会議場

国際会議場という機能を収めるハイテックな建物。細部のモチーフは、折り紙や松葉などの日本の伝統に由来するようだ。見る者に未来都市を幻視させる不思議な存在感がある。

竣工年月 1999年12月　所在地 大阪市北区

NHK大阪放送会館＋大阪歴史博物館

巨大な帆船が停泊しているように見える。放送局と歴史系博物館を、二棟の高層ビルに収める構成は、他に例がないのではないか。難波宮の遺構を展示室から見晴らすアイデアとともに、都市型のミュージアムとして画期的だ。

竣工年月 2001年4月　所在地 大阪市中央区

なにわの海の時空館

4208枚のガラスを張った半球が、水面に浮かぶように建設されている。内部には復元された全長30mの菱垣廻船が据え置かれている。巨大なボトルシップの風情だ。シャルル・ド・ゴール空港の設計で知られるフランス人建築家の提案を具現化したもの。

竣工年月 2000年5月　所在地 大阪市住之江区

天地創造

夜明け前

第二京阪（大阪北道路）

青山地区高架橋工事

独自技術の蓄積が可能にした 設計・施工一括発注のPC連続高架橋工事

国道1号の慢性的な渋滞を解消するため計画された第二京阪道路。
6車線からなる自動車専用道路と2～4車線の一般道路で構成され、
植栽帯、副道や自転車・歩行者道の環境施設帯を設置するなど、
豊かな「みどり」、風景になる「みち」にこだわった美しいデザインのバイパス道路だ。

国道1号の渋滞を解消する美しいバイパス道路

大阪～京都間と大阪～神戸間の幹線道路の交通量は同程度であるといわれているが、現在、大阪～京都間の車線数の方が少ないため、国道1号では慢性的な渋滞が発生している。こうした渋滞を避ける車両が、周囲の生活道路などへ流入し、地域住民や通学児童らに危険が及ぶこともある。

第二京阪（大阪北道路）は、この国道1号の慢性的な渋滞を解消するために計画されたバイパス道で、巨椋池I・Cと門真I・C（仮称）間を結ぶ延長約28・3kmの道路だ。北は久御山J・C・Tで京滋バイパスと、南は門真J・C・Tで近畿自動車道と結ばれる。現在、巨椋池I・C～枚方東I・C間、10・5kmがすでに完成している。

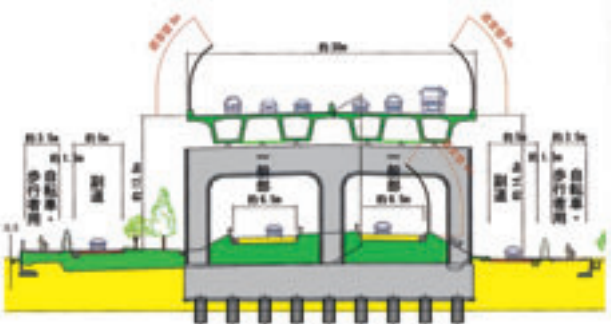
同道路は、6車線からなる自動車専用道路と2～4車線の一般道路で

上部工事は、桁を施工後、
桁と桁の間にPC板を敷設し、
コンクリートを流し込んで進める
平成21年5月撮影

構成され、自動車専用道路の両脇に植栽帯を設け、一般道路の脇には副道や自転車・歩行者道からなる幅員約20mの環境施設帯を設置するなど沿道環境への細かな配慮で計画。豊かな「みどり」、風景になる「みち」にこだわった美しいデザインのバイパス道路として、平成21年度の開通を目指して工事は順調に進められている。

工事の特徴・要求に適した技術提案で応える

現場取材にお伺いしたのは、第二京阪（大阪北道路）・青山地区高架橋工事。青山地区高架橋は、第二京阪道路の交野市倉治地先から青山地



第二京阪（大阪北道路）断面図

現場全景

桁を構成するセグメント。13個のセグメントで1本の桁となる

先に架かる長さ812mのPC連続高架橋だ。

本工事発注の大きな特徴は、①早期開通を実現するための工期短縮、②施工中の周辺環境維持、③上下部の並行した施工と桁下一般道路の盛土工事の三点が要求されたことだ。このように高度な設計条件を満たすため、「設計・施工一括」発注方式が採用された。

橋梁工事の分野で優れた実績を残す三井住友建設は、①上下部工事のプレキャスト工法・部材の採用、②桁下条件に左右されない上部工の架設工法などの技術提案を行い、それらが高く評価されたようだ。同工事で提案・採用された新しい技術とは、どんなものだったかみていこう。

上下部並行施工を可能にした新しい「スパンバイスパン架設工法」

この工事では、上部の自動車専用道路の施工とともに、下部の一般道路の盛り土などの施工もしなければならない。また、交差する道路も多いなど桁下の条件はとても複雑だった。

一般的なスパンバイスパン工法は、橋脚から橋脚までの1スパン分のセグメントをガーダーにすべて吊り下げた状態で、接合・目地の調整などの一体化作業を行う。その間は、セグメントを吊り下げたままなので、下部工事はまったくできないし、交差する道路の通行止めなど現実的でない。また、巨大なガーダー、複数のガーダーを使用し、コストアップの一因にもなっていた。これらの問題点を解決するため、開発されたのが後方組立方式の「スパンバイスパン架設工法」だ。

この新しい工法は、すでに完成している高架橋の上で13個のセグメントを連結し、橋面上を台車にて運搬し、ガーダーで吊り上げて架設する（STEP1）。

架設された桁は、横移動装置で所定の位置まで移動し、目地の施工後にPC鋼材を緊張して完成する。この作業をしている間にも、後方では2本目のセグメントの組み立てがすでに始まっている（STEP2）。

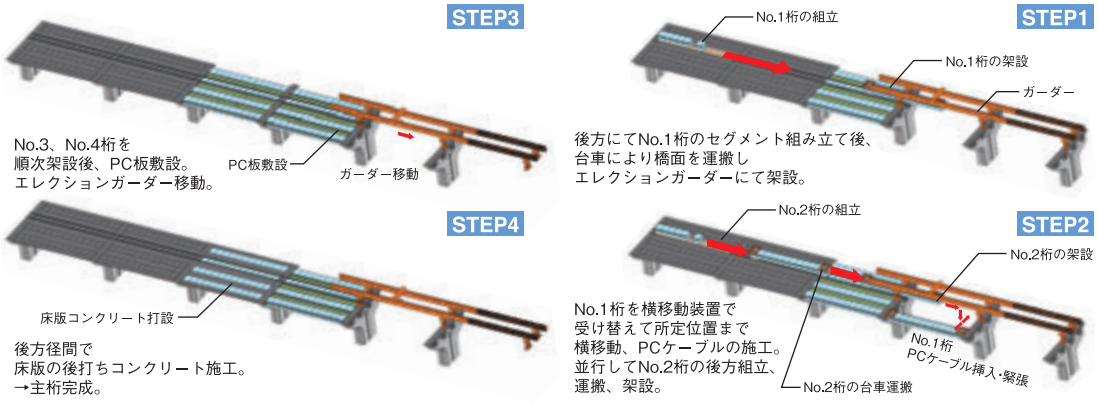
同高架橋の構造は4主桁となっているため、同様に3・4本目を架設し、完了したらガーダーをさらに先へ移動する（STEP3）。

桁と桁の間にPC板を敷設し、その上から床板コンクリートを打設して1スパンの上部工事が完了となる（STEP4）。

※下記コラム参照

この工法の大きな特徴は、先端で

セグメント後方組立方式スパンバイスパン架設工法



架設作業中に、次のセグメントを後方で組立できるため、従来と比較して1/3の日数に工期を短縮できた。

また、セグメントやPC板など工場であらかじめ生産した部材を使用することで現場での作業を省力化し、さらに工期短縮に貢献している。セグメントを吊り下げた状態で作業しないため、桁下の作業が可能になったことなどがあげられる。この新しい工法は、青山地区で初めて使用された同社の特許技術（出願中）である。

ラーメン式橋脚に使用した「SPER（スパー）工法」

同工事で施工する橋脚には、張出式橋脚とラーメン式橋脚の2種類がある。ラーメン式橋脚は、形状がメガネのようになった二つの空間を持つ橋脚だ。この空間が一般の自動車道となる。

※10ページ下図参照

同工事では15基の橋脚を施工するが、そのうちほとんどを占めるラーメン式橋脚の柱には、SPER工法と呼ばれる同社の特許技術が採用されている。この工法は、あらかじめ帯鉄筋を埋め込んだ工場生産のハーフプレキャスト部材を現場で積み上げ、内部にコンクリートを流し込むことで橋脚を施工する急速施工法である。プレキャスト部材には、高強度のコンクリートを使用しているため、橋脚の耐久性を向上させる効果が大きい。もちろん、工場生産であるため、作業の効率化、工期短縮にも大きく貢献している。

※下記コラム参照

住民との対話を重視した相互理解の中で進める工事

工事区間の約半分は、住宅密集地となっている。住民との相互理解なくして、工事を進めるわけにはいかないのは当然だ。ご案内いただいた小室所長は、「最初に住民の皆さんとの対話に時間を割きました。心配・不安に思われている部分を理解し、納得していただけなければ、着手することはできないからです。工事を請け負った者の責任として、工事に着手できないのは正直かなりのプレッシャーでした。しかし、住民の皆さんの立場になれば、今まで生活していた場所に工事の話がやってくるわけですから、いろいろとご要望があるのは当然のことです。誠意を尽くして対話に努めることで、合意できるところは合意し、譲れるところはお互いに譲り合うという信頼関係を醸成することで、ようやく工事に着手することができました。そういう意味では、まだ完工しているわけではありませんが、違った意味で思い出深い工事になると思います」と、感慨深げに今までを振り返られた。

小室所長

工事に携わる者の安全に気を配り、新しい技術にチャレンジするばかりでなく、環境や周辺住民へも万全の配慮を怠らない。現場技術者、特にその統括責任者である所長の偉大さに改めて気づかされるものである。

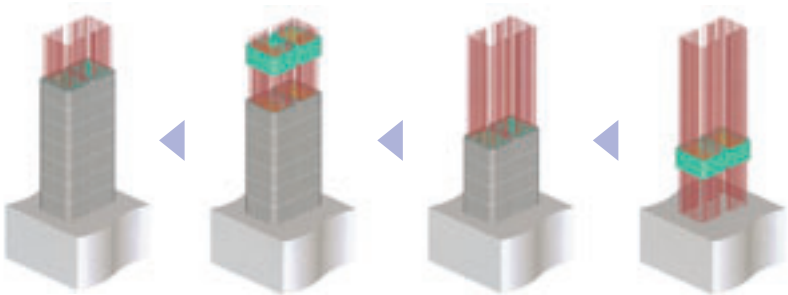
■工事概要

第二京阪（大阪北道路）青山地区高架橋工事

工事箇所	大阪府交野市倉治地先～交野市青山地先
工期	平成19年9月～平成21年12月
構造形式	(基礎)鋼管ソイルセメント杭 (橋脚)張出し式橋脚、ラーメン式橋脚 (上部工)PC20径間連続4主箱桁橋
工事延長	889m
橋長	812m
発注者	国土交通省近畿地方整備局浪速国道事務所
設計・施工	三井住友建設

SPER工法による柱部分の施工ステップ

ラーメン式橋脚施工完了



2リフトコンクリート打設　ハーフプレキャスト部材の建込み　1リフトコンクリート打設　ハーフプレキャスト部材の建込み

座談会

未来を担う建設メン

明日の建設業界を担うフレッシュメンたち。日々の実務に立ち向かい、時にはつまずき、時には悩みながら、それでもなお夢を語る。社会の役に立ちたい、人のために何かを成し遂げたいと彼らは語る。森本副会長をして、「彼らを誇りに思う」とさえ言わしめた若者たち。達成感を糧とし、使命感にその身を委ねる彼らを見よ。未来は明るい。

青雲の志で飛び込んだこの業界 ものづくりの最前線は面白い

森本　現在、建設業は厳しい環境の中で歯を食いしばって頑張っています。今日お集まりいただいたのは、そんな業界に敢えて飛び込んできた勇気ある（笑）若者たちです。なぜ建設業なのか、まずは志望の動機を、自己紹介を兼ねて聞かせください。

渡部　私は幼い頃から、ものづくりが好きだったので、いつの間にか建設業に入っていました。設計を志望していたのですが、何よりまず現場という会社の方針で、現在集合住宅の建築現場を担当しています。

阿波連　アハレンという変わった苗字からもお分かりのように、私は沖縄出身です。沖縄では高いビルはあまり見かけません。初めて東京に行ったとき、サンシャイン60を間近に見て、そのあまりのでかさにど肝を抜かれました。どうやったらこんな大きな建物が造れるのか、その疑問が、工学部へ、そして建築学科へと向かわせたのだと思います。パソコンの前でゴチャゴチャやっているより、現場は変化に富んで面白いと思います。

小谷　私はとにかくでっかいことをやってみたいと子供の頃から考えていました。東京タワー、黒部

ダム、どうしたらできるんやろ、と。気が付いたらゼネコンに入社していました（笑）。現在はＦＭ（ファシリティマネジメント）領域に携わっており、おもに当社施工物件の改修・リニューアル工事において、見積作成から建築主との契約・工事管理まで幅広く担当しています。

奥村　大きな社会基盤にチャレンジできるからと、土木工学を専攻しました。発注者である官公庁、設計事務所、コンサルティング会社といろいろある中で、実際に自分の手で造れるから建設会社を志望しました。

大垣　皆さんが言われているように、私もものづくりが好きで、建物って、どんなふうにしてできているんだろう、それが知りたくてこの仕事を選びました、これっきゃないって感じ（笑）。

田中　私は中学生の頃、地理が好きで地図ばかり飽きずに見ていました。この川は、道路は、公園はどうなっているんだろうって想像しながら……。そして、それはインフラそのものだったんですね。目立たないけれど、縁の下で社会に貢献できる仕事に関わりたい、そう考えて土木を選択しました。

森本　僕の若い時に『黒部の太陽』という黒四ダムをテーマにした映画が話題になりました。その時は、土木志望者が殺到しましたが、今とは雲泥の差です。それだけに、キミたちはとても貴重だと思うのです。

達成感に身を震わせ 失意に心が折れそうになりながら

森本　さて、皆さん入社して１～４年目の新人さんたちばかりですが、その短い体験の中でうれしかったこと、逆につらかったことを聞かせてもらえますか。

田中　うれしかったのは初めてお給料をもらった時です。アルバイトと違って、やっとこれで社会人の仲間入りができたという実感が沸きました。逆につらかったのは、自分は何もわからないのに、工事だけがどんどん先に進みますよね。自分はこの現場で必要とされていないんじゃないかと、疎外感に襲われて……。それがとてもくやしかったです。

大垣　私の場合は職人さんとのコミュニケーション面でのできごとが、うれしいことであり、つらいことでした。つらいのは、自分の段取りが悪くて職人さんにクレームを言われ、所長に叱られ、つらさは二乗でした（笑）。うれしいのは、その逆で職人さんとの会話が成立した時。「あっ、進歩しているな」と自分でもわかった瞬間でした。

奥村　私は３年の間に幸運にも二回、竣工に立ち会うことができました。竣工前の最終確認のため、塵ひとつない現場を所長とふたりで確認作業をしていた時には、施工中の苦労が次々と思い出されて、「諦めずに頑張ってよかったなぁ」と思わずこみあげるものがありました。私は、材料・資材の手配を担当しているのですが、私のミスが原因で資材が予定通りに到着しなかったことがありました。そのため、職人さんたちはすることがなくなり、時間を無駄にさせてしまったときがとてもつらかったです。

渡部　集合住宅の建設を担当していますが、竣工近くになって足場が外され、外観がスックと姿を現した時には、我が子を産んだ時のような感動が……実際に産んだことはありませんが（笑）。そのときはこっそりと影で泣いてしまいました。つらいのは、忙しくなってほとんど家と現場の往復だけになって、リフレッシュできない時です。それから、職人さんは、私が若くても現場監督としてとらえ質問されるのですが、当然のことながら答えられない。「話にならんな」みたいな顔をされるのがつらかったです。

阿波連　街を歩いていて、前の現場の職人さんから、「アハレン君」と声を掛けられたことがあったんです。名前を覚えてもらえていただけでもうれしかったのに、さらに続けて「監督さんらしくなったねぇ」と言われて、二重の喜びでした。つらいのは、やはりミスした時。寸法間違いという、あってはならないミスをして、しかもパニクってしまって、何のフォローもできなかった。先輩や職人さんが後

始末をしてくれているのを見て、イチローじゃないけど、心が折れそうになりました。

小谷　やはり完成した時の達成感は何物にも代え難い。この仕事ならではの醍醐味でしょうね。つらいと思うことはない。たしかに朝早くから夜遅くまで仕事をして、世間で起きている大事件をヤフーのトップ画面で知ることも多々あるが、それはつらいのではなくて目標のために頑張っている過程だと思う。「しんどい」ではなくて「頑張っている」、「忙しい」ではなくて「充実している」と感じれるかどうかが重要です。

森本　皆さんの話を聞いていると、職人さんとの付き合い方に悩んでいるケースが多いですね。私は2代目なのですが、父から言われたのは、「職人さんと酒を酌み交わせ。しかも職人さんが飲んでいる湯飲みで酒を飲め。それができるようになれば、一人前だ」と。実際やってみたら、垣根が取り除かれたような気がしました。

渡部　職人さんは経験も豊富です。だから、頼りない私を見て、ついきついことを言うのだと思うんです。でも言われる方にすれば、相当こたえる。

小谷　それは渡部さんがかわいがられているからなんじゃないかな。

大垣　そうそう。無視される方がもっとこたえる。教えてもらっていると、考えればいいんですよ。

渡部　そうかぁ、勉強になりました（笑）。

チャレンジしたいこと 大好きな建造物

森本　次に、将来こんな現場にチャレンジしたいという夢を聞かせて欲しいですね。それから、好きな建造物についても聞かせてください。田中さんどうですか。

田中　大きな国家プロジェクトに挑戦したい。リニア新幹線なんかいいですねぇ。一方でこれからは改修・補修のニーズも増えるでしょうから、そういう現場も経験しておきたいと思います。好きな構造物は、大学のゼミで明石海峡大橋を見学したのですが、そのスケール、美しい勇姿に感動しました。

大垣　現在、特別養護老人ホームを建築しているのですが、高齢化社会に対してまだまだ数が少ないのが現状です。こうした老人ホームのような社会が必要とするものを造りたい。好きな建物は古代建築。寺社仏閣が好きなのですが、あれほど精緻なものをどうやって造るのか、どうやれば千年も生き残れるのか、興味は尽きません。

渡部　大垣さんと同じで老人ホームや病院など、人にやさしいユニバーサル・デザインの建物にチャレンジしたい。人と建物との関係をもっと追究していきたいです。好きな建物ですが、有名な建築家が設計した建物も素晴らしいと思うのですが、私が1年目に担当したマンションがいちばん好きです（笑）。

森本　おお、よく言い切った（笑）。

奥村　小さい頃から鉄道が好きだったので、鉄道の高架工事やトンネルなどにチャレンジしてみたい。好きなのもやはり鉄道関係で、実家の茨城県を走る「つくばエクスプレス」の高架を見ていると、すごいなぁ、美しいなぁと、感激してしまいます。

森本　男の子はたいてい鉄道が好きだけど、キミはよっぽどだねぇ。

阿波連　でかいもの、大きなものをやりたいと思っていましたが、世界一といわれるシャープの液晶工場の現場を体験して、2年目でもう夢が叶ってしまいました（笑）。大きな現場は分業化が進んでいて、どうも全体が良く見えないから、もういいです（笑）。むしろコンパクトな現場で、自分が建物のことなら全部理解している、そんな現場をやりたいです。好きな建物は、

やはり私をこの世界に引きずり込んだサンシャイン60かな。

小谷　私がチャレンジしたいのは、歴史に名が残るような偉大な建造物です。しかも、まだ誰もやったことのない新しい技術を駆使して成し遂げたいと思います。好きな建造物をひとつだけあげると、東京タワーでしょうか。副会長がさきほどおっしゃった黒四ダムもそうですが、造る過程で汗があり、涙があり、挑む勇気がある、それが美しい。

私たちが変える 私たちが担う建設業の未来

森本　さて、いろいろお聞きしてきましたが、最後に今後どのようなカタチでこの業界と関わり、貢献していきたいと考えているか、教えてもらえますか。

田中　若い世代がどんどん入ってくるのがいちばんの活性化になると思うので、若い人たちへのアピールを活発に行いたいし、大学と建設業界の結びつきを強くして学生に建設業に対する理解を深めてもらいたいと思います。また、社会にとって必要な産業であることを強調することも大切だと思います。

小谷　安全問題、品質問題などで建設業のイメージは低下していると感じるんです。技術者としてはQCDSE（品質・コスト・工程・安全・環境）をしっかりと管理するのはもちろんのこと、「悔いのない仕事」「血の通った仕事」を追い求めて、最良の作品を造ることで、業界、ひいては社会に貢献していきたいと考えています。

奥村　もし、建設業が、世間や学生たちにマイナスイメージでとらえられているのだとしたら、そこから改善する必要があると思います。たとえば、３Ｋや不正、環境破壊など。そうした問題には真摯（しんし）に取り組むと同時に、やりがいや魅力あふれる業界であること、その技術力のレベルが世界でも有数であることなどを広くアピールすることです。簡単なことではないですが、「将来なりたい職業」の上位に、建設業界の仕事が入るようになればいいなと考えています。

渡部　私は以前より建築関係に興味があり、将来携わりたいと思うあこがれの業界でした。しかし入社してから、業界イメージについて考えるようになりました。建設業界は世間からある種のレッテルを貼られているのではないでしょうか。長年にわたるイメージは、なかなか消えにくいもので、日々の努力が必要だと思います。何か大げさなキャンペーン・イベントといったことをするわけではなく、建築業界に関わる全ての人が、内から変わる努力を根気強く、長期間にわたり行うことで、良くないイメージは払拭できると思うのです。

大垣　最近の経済状況は大変厳しいもので、建設業界も例外ではありません。でも逆に、こうした時期は建設業の発展のチャンスでもあります。今まで当たり前と思っていた事を、もっと良い方法は無いのか考えて行く事が必要だと思います。私自身も答えは見つかっていませんが、答えが大切なのではなく、その考えるプロセスが大切なのではないでしょうか。そうすれば、不況を脱出した時、業界はまた大きく発展していると思います。

阿波連　就職活動をしている時、教授や先輩に建設業界の良い所を聞くと「やりがいがある」というものでした。このやりがいを求めて、私はこの業界を選んだわけです。働いている人みんなが、やりがいを持って仕事をすることで、職場も業界ももっと楽しく明るくなると思うし、なにより一番身近な家族に対して良い効果が生まれるのではと考えます。業界としては、さらに時短に取り組んで欲しい。自分の、そして家族との大切な時間を持てるからこそ、心にゆとりが生まれ、仕事に対して良い条件で望めると思うのです。

座談会を終えて……一言メッセージ

20年後の私にむけて タイムカプセル・メッセージ

田中 耕太郎 平成19年入社

奥村組
土木担当

20年後の私へ。周りの人たちに感謝の気持ちを持って接することができていますか。独りよがりにはなっていないですか。人間は独りでは生きてはいけませんよ。自分独りで問題を抱えるより、周りの人達と協力して物事に取り組んだほうが楽ですよ。また、仕事に関しては自信を持ってきているとは思いますが、後輩の育成にも力を注いでください。最後に、家族との付き合いも大事にして、父親として子供から尊敬される人間であってください。

小谷 翼 平成17年入社

竹中工務店
建築担当

20年後の私へ、48才の私は建設業の未来を担っているという気概を忘れることなくワールドワイドに世界狭しと活躍していることでしょう。私がここまで仕事に打ち込めることができているのは偏（ひとえ）に家族あっての物種です。これからも家族への感謝の気持ちを忘れることなく、建設業の担い手としてすばらしい作品づくりに邁進してください。私のことだから心配ないと思いますが、メリハリを持って仕事も家族と過ごす時間も超一流でお願いします。

大垣 二郎 平成20年入社

前田組
建築担当

20年後の自分へ。もう45歳になり、今頃は会社で一番の技術者になり、会社と地域社会の発展の戦力になっているでしょう。そして技術力だけでは社会人としては不十分だと感じ、一番大切な人間力を磨こうと必死でもがいていることでしょう。人間力を身につける事を新たな20年後の目標に決め、その達成のために日々向上心を持ち前進してください。

阿波連 樹 平成19年入社

清水建設
建築担当

20年後の私へ。仕事では上から、下から、いろいろと言われて大変だと思います。特にあなたの下にいる部下は、今後の会社を担う大事な人材です。彼らを辞めさせないように、そして、あなたの持っている技術をしっかりと伝承できるようにしてください。あと、家族のために、部下のために早く帰ること。あなたが残業しているために皆が帰れないと思われているかもしれません。あなたも20年前にそう感じていたでしょう？それでは、今後も明るい現場づくりを目指して頑張ってください。

奥村 聡 平成18年入社

大林組
土木担当

20年後の私へ。所長になってひとつの現場を任されるようになりたいと考えていましたが、その目標は達成されましたか？それとも他の分野に興味がわいてそっちの方でがんばっていますか？今私は毎日が勉強の日々で、慌しく過ぎる日々を振り返る暇もありません。50歳を前にしても同じように慌しくしているということは無いですか？少しは余裕を持って仕事をしていますか？20年後も自分の力を信じて仕事に取り組めるように、今を頑張って行くつもりです。　2009年の自分より。

渡部 千種 平成20年入社

三和建設
建築担当

20年後の私へ。入社当時は女性現場監督という仕事に就き、両親や周りが心配していましたね。設計希望でしたが、現場は意外に性分に合い楽しい毎日でした。今でも先輩や職人さんたちと楽しくしているのでしょうか？それとも念願の1級建築士になって、設計職に就いているのでしょうか？ ただ、仕事ばかりで家庭や友人をおろそかにすることだけはしないでください。欲を言えば、私が仕事をすることで社会や会社に何かしら良い影響を与えられる人間になっていたら嬉しいし、今の努力が報われるというものです！

胸にでっかい夢を抱き
社会のため、自分のために努力を続ける 若き建設人たちよ

社団法人大阪建設業協会　副会長　**森本 晴夫**

この大変な時代に建設業界に飛び込んできた若者たちに会えるというから、楽しみにして出かけた。そして、その結果は私の期待を微塵（みじん）も裏切らないものだった。現場技術者の朝は早い。現場の実作業が終わっても事務管理業務で夜も遅い。家と現場を往復するだけの日常のなか、会社の動向、社会の情勢にも疎くなり、疎外感に悩まされがちになる。それでも彼らは夢を語る。自分の造ったものが社会に役立っていることに喜び、使命感を新たにする。現場という建設業の最先端で悩み頑張っている彼らを見ていると、建設業もまだまだ捨てたものではないと感じた。この若者たちを私は誇りにさえ思う。

CONTENTS

対談　OSAKA粋談放談

「道を歩けば『がんばりや』と気さくに声をかけてくれる人情あふれる大阪、思い出の街」

元プロ野球選手　江本　孟紀 さん

社団法人 大阪建設業協会　会長　奥村　太加典　1

OSAKA未来遺産　写真で見る大阪名建築

「やがて大阪の文化財となり未来の大阪の街を担うだろう名建築『未来遺産』を集めてみました」　7

ドキュメント　天地創造夜明け前

第二京阪（大阪北道路）青山地区高架橋工事

「独自技術の蓄積が可能にした設計・施工一括発注の PC 連続高架橋工事」　9

座談会

未来を担う建設メン

「明日の建設業を担う若者たち大いに夢を語る」　13

編集後記

いつもO-WAVEをご愛読くださいましてありがとうございます。昨年、社団法人大阪建設業協会は100周年を迎えました。今年は次の100年に向けての新たな 1 年というわけです。そうした意味を込めて、明日の建設業を担う若者たちによる「座談会」と、いずれ大阪の文化遺産となると思われる名建築を紹介する「未来遺産」を新企画としました。巻頭の対談では、元プロ野球選手江本孟紀さんにご登場いただき、その半生をお話しいただきました。アメリカの野球が、文化・ビジネスの両方で地方の隅々にまで息づいている現状は、印象深いものがありました。
現場取材は、第二京阪道路の高架橋工事です。上部と下部を同時に施工するという過酷な条件を、さまざまな優れた技術で克服。近隣との関係にも細心の心配りで工事を進めていらっしゃいました。
O-WAVEは今後も、建設業のさまざまな姿を取材し、ご紹介したいと考えています。さらなるご愛顧をお願いいたします。

O-WAVE

広報誌オーウェーブ　Vol.63

2009年7月1日発行

■ 発行　社団法人　大阪建設業協会
■ 企画・編集　広報委員会
■ 協力　日本マーケティング株式会社

〒540−0031　大阪市中央区北浜東1番30号
大阪建設会館内
TEL.06−6941−4822
FAX.06−6941−8767

URL=http://www.o-wave.or.jp/

大阪の未来を創造する

（社）大阪建設業協会の会員

青木あすなろ建設(株)大阪本店
(株)淺沼組
(株)安部工務店
安藤建設(株)大阪支店
(株)イチケン関西支店
(株)今西組
岩出建設(株)
梅林建設(株)大阪支店
栄和建設(株)
(株)榎並工務店
大木建設(株)大阪支店
大西建設(株)
(株)大林組
(株)大本組大阪支店
(株)奥村組
奥村組土木興業(株)
(株)長村組大阪支店
(株)尾田組大阪営業所
(株)鍛治田工務店大阪本社
鹿島建設(株)関西支店
(株)金山工務店
(株)紙谷工務店
北野建設(株)大阪支店
(株)木村工務店
共立建設(株)関西支店
清田軌道工業(株)
(株)熊谷組関西支店
栗本建設工業(株)
(株)小池組大阪営業所
コーナン建設(株)
(株)鴻池組
櫻井工業(株)
佐藤工業(株)大阪支店
三陽協同建設(株)
三和建設(株)
清水建設(株)関西事業本部
下村建設(株)
(株)昭和工務店
杉本建設(株)
西武建設(株)関西支店
生和コーポレーション(株)
積水ハウス(株)
(株)錢高組
大幸建設(株)
大昭工業(株)
大成建設(株)関西支店
大鉄工業(株)
太平建設工業(株)
大豊建設(株)大阪支店
大和興産(株)
大和ハウス工業(株)
(株)竹中工務店
(株)竹中土木大阪本店
(株)辰巳工務店
田中建設(株)
(株)谷安組
壺山建設(株)
(株)トーヨーテクニカ
戸田建設(株)大阪支店
飛島建設(株)中日本土木支社
(株)鳥居工務店
中井エンジニアリング(株)
(株)中野組
(株)ナカノフドー建設大阪支社
中林建設(株)
(株)中道組
南海辰村建設(株)
南野建設(株)
南部建設(株)
西田工業(株)大阪本店
西松建設(株)関西支店
(株)日新工営
日本建産(株)
(株)能勢工務店
野村建設工業(株)
(株)間組大阪支店
(株)長谷工コーポレーション
(株)ハンシン建設
(株)ピーエス三菱西日本支社
(株)樋口組
(株)久本組
(株)福田組大阪支店
富国建設(株)
藤井建設(株)
(株)藤木工務店
(株)フジタ大阪支店
(株)不動テトラ
(株)前田組
前田建設工業(株)関西支店
松井建設(株)大阪支店
(株)松村組
丸一建設(株)
(株)三木組
三井住友建設(株)大阪支店
村本建設(株)
望月建設(株)
(株)森組
(株)森長工務店
(株)森本組
(株)吉田組大阪支店
龍華土建工業(株)
りんかい日産建設(株)大阪支店

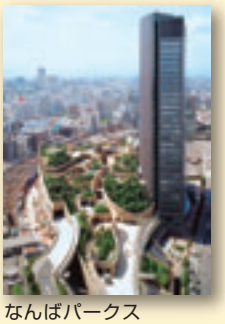
（2009年6月1日現在 50音順）

表紙について

１本目の桁（写真左）を施工し終わった状態。
この後、写真中央のガーダーに
２本目の桁を吊り上げて、施工。
その工程を繰り返して、
１スパン間に合計４本の桁を施工する。

撮影　奥脇 孝一

レジデンスタワー上本町
長谷工コーポレーション㈱

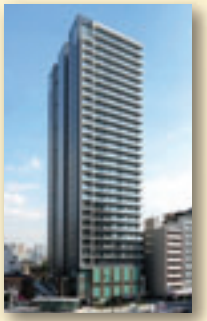


なんばパークス
㈱大林組

三宮ミュージアムタワー
佐藤工業㈱

国立国際美術館
㈱錢高組

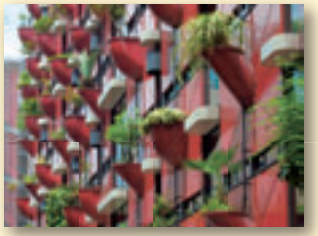
通天閣
㈱奥村組



松屋タワー
前田建設工業㈱

道明寺新介護施設
㈱淺沼組

JAたかつき本店
㈱鴻池組



オーガニックビル
コーナン建設㈱

大阪府立大学りんくうキャンパス
栗本建設工業㈱

ホテルユニバーサルポート
清水建設㈱

朝日放送新社屋
㈱竹中工務店

特別養護老人ホームゆりのき
西田工業㈱

ワコーレ苦楽園レジデンス
㈱ハンシン建設

ニッセイ和泉光明池ひまわり
田中建設㈱

関西学院第3フィールド諸施設整備計画
㈱竹中土木

ライオンズ南大沢エスト
南海辰村建設㈱

NEXT100
そして、次の100年へ。

PRINTED WITH SOY INK